

# 狭山市立柏原小学校 ICT 授業実践例

## 1 ジャンル

特別支援学級

図画工作

B1 個に応じた学習

教員と児童生徒

## 2 概要

パワーポイントで作り方を見て、自分に合ったスピードで作品を作る。

## 単元(題材)名

せつぶんりいすをつくろう

## 単元(題材)目標

自分に合ったスピードで作品を作ろう。

## 活用したICT機器、アプリケーション等

教師用タブレット・児童用タブレット・掲示用テレビ  
SKYメニュークラウド・パワーポイント

## 本時のめあて

タブレットの約束を思い出し、自分に合ったスピードで作品を作ろう。

## 写真・記録



## 本時の展開の概要

- ①タブレットの使用時の約束の確認
- ②タブレットの操作(ダウンロード)
- ③自立的な作業



## ICT機器の活用でねらった効果

- ①自分に合ったスピードで情報を読み取る。
- ②近い距離で集中して情報を読み取る。
- ③自立的に作業を進める。

## 児童生徒の様子(成果や課題)

パワーポイントの説明を読み、自分に合ったスピードで自立的に作業を進めることができた。

黒板よりもタブレットの方が距離的に近いことで、より集中して取り組む児童が増えた。また、タブレットだと1工程ずつの表示になったことも、児童にとって集中しやすかったようである。

わからないことがあったとき、自分から助けを求めることができるようになった。

狭山市立柏原小学校 名前: